

原料費調整制度の適用について（3月検針分の従量料金単価のお知らせ）

平成23年1月31日
宮崎ガス株式会社

弊社は、原料費調整制度に基づき平成23年3月検針分適用の一般ガス地区と簡易ガス地区の単位料金（従量料金単価）を以下のとおり調整させていただきます。

一般ガス地区は 2月検針分と比べて +0.09円/m³（消費税込み）
簡易ガス地区(学園木花台地区)は 2月検針分と比べて +12.57円/m³（消費税込み）
となります。

1. 基本料金と従量料金単価（消費税込み）

一般ガス

	基本料金 1ヶ月あたり	基準単位料金	調整単位料金（A） 2月検針分適用	調整単位料金（B） 3月検針分適用	（B） - （A）
料金表A 0～16m ³	718.20円	257.66円/m ³	242.78円/m ³	242.87円/m ³	+0.09円
料金表B 17～81m ³	1,402.80円	214.88円/m ³	200.00円/m ³	200.09円/m ³	
料金表C 82m ³ 以上	2,760.45円	198.12円/m ³	183.24円/m ³	183.33円/m ³	

簡易ガス

	基本料金 1ヶ月あたり	基準単位料金	調整単位料金（A） 2月検針分適用	調整単位料金（B） 3月検針分適用	（B） - （A）
料金表A 0～8m ³	967.05円	506.85円/m ³	469.58円/m ³	482.15円/m ³	+12.57円
料金表B 8.1～30m ³	1,582.35円	429.93円/m ³	392.66円/m ³	405.23円/m ³	
料金表C 30.1m ³ 以上	4,297.65円	339.42円/m ³	302.15円/m ³	314.72円/m ³	

2. ガス料金への影響（モデル家庭の1ヶ月ご使用例、消費税込み）

1ヶ月のご使用量	2月検針分（a）	3月検針分（b）	影響額（b - a）
一般ガス 30m ³	7,402円	7,405円	+3円
簡易ガス 13.7m ³	6,961円	7,134円	+173円

3. 平均原料価格（10円未満の端数は、四捨五入）

	平成22年9月～22年11月	平成22年10月～22年12月	基準平均原料価格
一般ガスの平均原料価格	47,600円 / t	47,670円 / t	63,700円 / t
簡易ガスの平均原料価格	57,670円 / t	63,390円 / t	74,660円 / t

一般ガスの平均原料価格 = LNG平均輸入価格 × 0.9251 + プロパン平均価格 × 0.0430 + ガン平均価格 × 0.0197
簡易ガスの平均原料価格は、貿易統計値の液化プロパンの3か月の平均値。

<参考> 原料別平均輸入価格（貿易統計値）

	平成22年9月～22年11月	平成22年10月～22年12月
LNG平均輸入価格 （貿易統計値）	47,460円 / t	47,150円 / t
液化プロパン平均輸入価格 （貿易統計値）	57,670円 / t	63,390円 / t
液化ガン平均輸入価格 （貿易統計値）	61,870円 / t	67,330円 / t